**資料２**

**令和７年度福岡女子高等学校ＤＸハイスクール推進コンサルティング業務委託　仕様書**

Ⅰ　名称

令和７年度福岡女子高等学校ＤＸハイスクール推進コンサルティング業務委託

Ⅱ　業務目的

　　福岡女子高等学校は、文部科学省による令和７年度高等学校ＤＸ加速化推進事業（ＤＸハイスクール）採択校に選定され、ＤＸの取組を重点的に進めているところである。

　　そこで、本委託において、学校教育におけるＤＸの取組を支援するコンサルタントを活用し、ＩＣＴやデータサイエンスを活かして生活を豊かに共創し続けるＳＴＥＡＭ教育を推進させる。

Ⅲ　履行期間

契約締結日から令和８年３月１３日（金）まで

Ⅳ　履行場所

福岡市西区愛宕浜３丁目２番２号

福岡市立福岡女子高等学校

Ⅴ　業務内容

　　ＤＸの取組に係る教職員・生徒・導入機器に対する一体的なコンサルティング

１　教職員に対するコンサルティング

(1) ＤＸ担当者に対する支援

ア　先進校やＤＸ導入他校との連携に関すること

　　　受託者は、先進校やＤＸ導入他校との情報共有を行い、本校との連携やＤＸの取組の充実を図ること。

イ　「福女ＤＸベース」に関すること

「福女ＤＸベース」とは、福岡女子高等学校校内に新設するＤＸ推進のための一定の区画をいい、「デジタルとアナログが融合したものづくりスペース」、「グローバルな交流スペース」、「ヒトが集う協働スペース」の機能を備えたＳＴＥＡＭ探究（国際、地域）における共創の拠点をいう。受託者は、「福女ＤＸベース」の機器等の配置図作成及び新設に当たってのアドバイスをすること。

(2) 校内情報化業務担当者に対する支援

ア　導入機器に関すること

　　　授業や「福女ＤＸベース」に必要な機器について提案するとともに、これらの機器の使用マニュアルを作成すること。

(3) 授業力向上のための研修会の実施及び資料作成

ア　情報モラル・マナーに関すること

【第１回】

1. 個人情報及び著作権、ネット上のトラブル回避

イ　iPadの活用に関すること

【第１回】

①　基本的な機能

②　授業で有効に活用するためのスキル

③　①②に係る演習

【第２回】

①　授業で有効に活用することができるアプリ紹介

1. ①に係る演習

ウ　導入機器の活用・管理に関すること

【第１回】

1. 導入機器の使用マニュアルをもとにした機器の操作

②　導入機器のメンテナンスや収納方法

エ　「福女ＤＸベース」の活用に関すること

【第１回】

①　「福女ＤＸベース」の紹介

1. 授業などにおける使用方法

③　導入機器の操作

２　生徒に対する指導

(1) 授業の実施及び資料作成

　　本校におけるＩＣＴやデータサイエンスを活用した授業内容を踏まえ、次の授業を行うこと。

ア　情報モラル・マナーに関すること

【第１回】

1. 個人情報及び著作権、ネット上のトラブル回避

イ　情報活用に関すること

【第１回】

　①　情報活用の流れ（収集→整理→分析→共有→活用）を理解させる。

1. ①に係る演習

ウ　機器管理に関すること

【第１回】

1. 導入機器の使用マニュアルをもとにした機器の操作

②　導入機器を活用した演習

エ　「福女ＤＸベース」の活用に関すること

【第１回】

①　「福女ＤＸベース」の紹介

②　授業などにおける使用方法

③　導入機器の操作

Ⅵ　成果物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ｎo | 成果物 | 納入期限 |
| (1) | 教職員対象の情報モラル・マナー関する研修会資料 | 実施日１ケ月前 |
| (2) | 教職員対象のiPadの活用に関する研修会資料 | 実施日１ケ月前 |
| (3) | 教職員対象の導入機器の活用・管理に関する研修会資料 | 実施日１ケ月前 |
| (4) | 教職員対象の「福女ＤＸベース」に関する研修会資料 | 実施日１ケ月前 |
| (5) | 導入機器の使用マニュアル | 機器導入後１ケ月以内 |
| (6) | 生徒対象の情報モラル・マナーに関する授業資料 | 実施日１ケ月前 |
| (7) | 生徒対象の情報活用に関する授業資料 | 実施日１ケ月前 |
| (8) | 生徒対象の機器管理に関する授業資料 | 実施日１ケ月前 |
| (9) | 生徒対象の「福女ＤＸベース」の活用に関する授業資料 | 実施日１ケ月前 |

※電子データによる納品とする。

Ⅶ　その他

(1) 　教職員対象の研修会及び生徒対象の授業の実施日については、関係職員と調整のうえ、決

定する。

(2) 　Ⅳの業務のほか、受託者は、zoom（プロ）、ChatGPT（Plus）、Padlet（教室）、CapCutＰro

（１年プラン）のライセンス（いずれも1年間の利用ができるライセンス）を取得し、これを

委託者が使用できるようにすること。

(3)　 この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて委託者と受託者で協議して定める

　　ものとする。